

2015年11月1日

平成27年度 海洋・港湾構造物維持管理士資格認定試験

記述式問題 問題用紙

(試験時間 2時間30分)

注意事項

1. 監督員の「始め」の合図があるまで、試験問題の内容を見てはいけません。
2. 問題は、大問として、問題Ⅰ、問題Ⅱの2問があります。これらのすべての大問に解答して下さい。2問の大問のうち、1問でもまったく解答がない大問があると、全ての問題が採点の対象とならないこともありますので注意して下さい。
3. 解答は、問題ごとに所定の解答欄に、横書きで記入して下さい。
4. 問題用紙および解答用紙には、受験番号と氏名の記入欄がありますので、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入して下さい。
5. 「始め」の合図があったら、直ちに問題用紙と解答用紙のページ数の不足や印刷の不鮮明なところがないことを確かめて下さい。もしあれば、手を挙げて申し出て下さい。
6. 解答には文字数制限がありますので、注意して下さい。不必要な空白は文字数として認めません。
7. 問題用紙の余白等は、適宜利用して差し支えありません。
8. 試験問題の内容についての質問は、一切受け付けません。
9. 解答時間は、「始め」の合図があつてから2時間30分です。試験開始後60分までと終了10分前以降は途中退席できません。
10. 途中退席を希望する人は、監督員に受験票を提示の上、解答用紙を提出した後、静かに退席して下さい。
11. 「終わり」の合図があったら、直ちに解答の記入をやめ、解答用紙を机の上に裏返しにして置き、監督員の指示に従って下さい。
12. 問題用紙を持ち帰ることはできますが、解答用紙を持ち帰ることはできません。
13. 不正行為があつた場合には、全ての解答が無効となります。
14. その他、監督員の指示に従って下さい。

受験番号				
氏名				

問題 I

次の設問について 800 字以上 1,000 字以内で解答せよ。

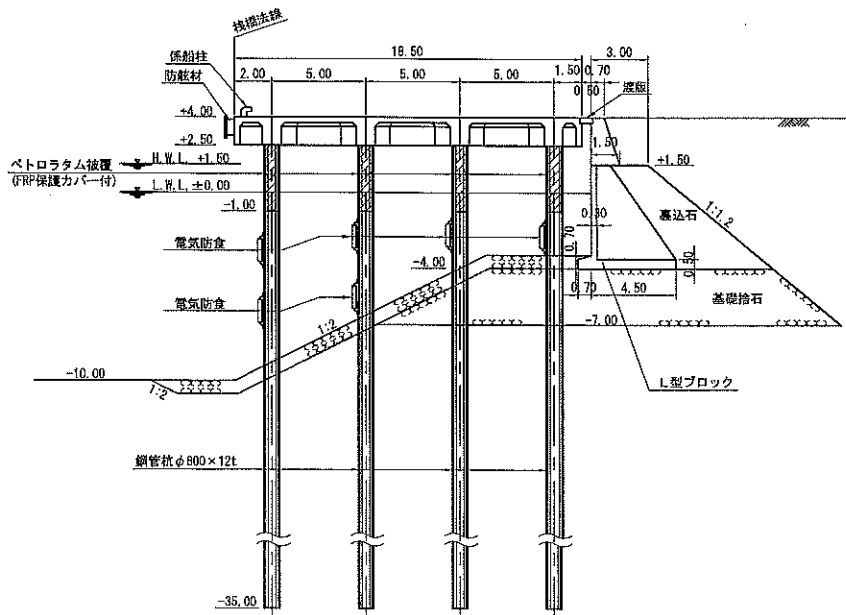
2015 年 1 月に国土交通省が「技術者資格登録制度」を創設したが、当該制度が創設された背景を述べよ。また、この「技術者資格登録制度」に基づく「海洋・港湾構造物維持管理士」の位置付けならびに海洋・港湾構造物維持管理士として果たすべき役割について、貴方の考えを述べよ。

問題 II

供用開始後 10 年程度経過した以下の「直杭式棧橋および土留護岸（L 型式）」について維持管理計画書を作成することとなった。予防保全を前提として、維持管理計画書の標準的な構成を示し、個々の内容を簡潔に述べよ。なお、付帯設備および渡版については解答の対象外とする。文字数は 1,200 字以上 1,500 字以内とする。なお、解答にあたっては以下の前提条件を考慮すること。

前提条件

- ・ 施設の利用目的：公共貨物バース
- ・ バース長：170m
- ・ 設計供用期間：50 年
- ・ 施設の種別：耐震強化岸壁
- ・ 点検：これまで実施していない
- ・ 電気防食：既存の陽極の耐用年数は 30 年



直杭式棧橋および土留護岸（L 型式）標準断面図